

福 議 委 号  
令和2年10月21日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

経済福祉常任委員会  
委員長 佐藤 孝男



所管事務調査報告書の提出について

本委員会は、令和2年9月16日福島町議会定例会9月会議において決定した、休会中の所管事務調査を終えたので、会議条例第148条の規定により、下記のとおり報告する。

記

調査事件	7 第5次福島町総合計画の変更について
調査期間	令和2年10月20日（1日間）
出席委員	委員長 佐藤 孝男      副委員長 藤山 大 委員 平沼 昌平      委員 小鹿 昭義 委員 平野 隆雄      委員 溝部 幸基
出席説明員	町長 鳴海 清春      副町長 工藤 泰 総務課長 小鹿 一彦      企画課長 住吉 英之 産業課長 川合 力哉      町民課長 福原 貴之 福祉課長 鍋谷 浩行      建設課長 紙谷 一 認定こども園福島保育所園長 吉能 佳織 企画課企画係長 阿部 孝憲
議会事務局職員	係長 福井 理央      主 査 中島 和俊 書記 秋本 文子

## [委員会意見]

### 調査事件7 第5次福島町総合計画の変更について

(令和2年10月20日調査)

町より提出された今年度ローリング作業に伴う第5次総合計画後期実施計画変更に係る関係資料に基づき計画変更の内容を調査したので、調査結果を報告する。

#### 【論点とした調査項目・意見】

##### 1 蝦夷アワビブランド化事業費について

事業費の見直しについては、地方創生交付金が今年度で終了するための事業内容の整理、また、財源変更は、今年度から本格販売を開始した蝦夷アワビの収入と一般財源との財源調整とのことであるが、アワビの年間6万個の販売数量については、今後の民間移管等を視野に入れた設定とのことであり、人件費等経常経費節減、販売サイズや販売単価に対する購入者の意見聴取、市場価格の激しい変動に基づく販売単価の検討など、今後の良好な事業展開のための試行作業をさらに進めていただきたい。なお、6月所管事務調査時点の説明に対し、本格販売開始後の現時点での見通しに変更になっている点等については、今後より具体的な説明が必要と思慮する。

##### 2 道の駅再整備事業について

道の駅の再整備については、本年3月、町民等で組織した道の駅「横綱の里ふくしま」再整備基本計画策定委員会より再整備基本計画書が町に提出され、これに基づき令和3年度に事業内容検討、令和4年度から順次、基本構想・基本設計の策定等を進めるとのことである。

施設整備にあたっては、冬期間の利用や交通動態、地場製品の販売や他の道の駅との差別化など、福島らしい特色や課題に対する取り組みが強く求められるとともに、管理運営方法についても重要な検討事項となることから、事業内容の検討段階から将来を見据え、多くの町民に利用され親しまれる施設の在り方についても、慎重に検討・協議を重ねるべきと思慮する。

##### 3 吉岡温泉整備事業について

現施設は、早い段階から雨漏りと修繕を繰り返してきた施設である。

新施設の整備にあたっては、長期的維持管理を視野に、町の現状に合った施設規模や形状、施設整備後の補償期間確認等、町の考え方を設計会社に的確に伝え、事業費の圧縮・運営費抑制に連動する計画を期待する。

##### 4 やまゆりクリニック小型分包機購入事業の事業内容について

当事業の要因は、来院者の待ち時間短縮のための調剤業務効率化とのことであったが、内容確認では、現在の分包機が手動式で購入後8年経過の老朽機器であるため、自動式の新機器に更新することであったので、適切な事業内容を記載すべきであったと思慮する。